

【最先端ときめき研究推進事業】
「バイオサイエンスの時代における人間の未来」

第6回ときめき★セミナー

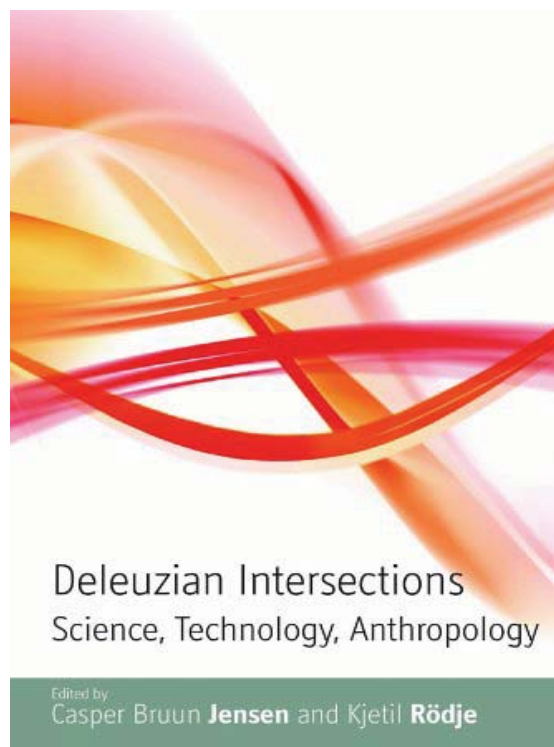
Deleuzian Intersections

エドゥアルド・ヴィヴェイロス・デ・カストロ
キャスパー・ブルーン・イエンセン
春日直樹
箭内匡
モハーチ・ゲルゲイ

日時:2010年12月13日(月)
13:30-17:00

場所:大阪大学吹田キャンパス
人間科学研究科・東館404

使用言語:英語
どなたでも自由に参加できます
問い合わせ: tokimeki.bios@gmail.com



【ゲスト】

Eduardo Viveiros de Castro (リオデジャネイロ国立博物館)

アマゾンの先住民研究にもとづいて、多自然主義、パースペクティヴィズムを提唱するほか、レヴィ＝ストロースのドゥルーズ的読解を通じて、人類学のみならず人文学全般に大きな影響を与えている。近著に *Métaphysiques cannibales* (PUF, 2009) など。

Casper Bruun Jensen (コペンハーゲン情報技術大学)

ストラザーン、ドゥルーズらの思想を批判的に摂取し、ポスト・アクターネットワーク理論を先導する。 *Deleuzian Intersections: Science, Technology, Anthropology* (Berghahn, 2009) の編集を手掛けたほか、近著に *Ontologies for Developing Things: Making Health Care Futures Through Technology* (Sense, 2010) がある。

【コメンテーター】

春日直樹 (一橋大学)

箭内匡 (東京大学)

モハーチ・ゲルゲイ (慶応義塾大学)

【アクセス】

モノレール

●大阪モノレール彩都線

阪大病院前駅下車 徒歩約10分

電車

●阪急電鉄千里線

北千里駅(終点)下車 徒歩約30分

バス

●阪急バス

北大阪急行千里中央駅より

「阪大本部前」(164系統、171系統) 行き

「茨木美穂ヶ丘」(103系統、105系統) 行き
約15分

●近鉄バス

・阪急電鉄京都線茨木市駅より

「阪大本部前」(24系統) 行き 約30分

・JR東海道本線茨木駅より

「阪大本部前」(24系統) 行き 約20分

※いずれも、バス停阪大医学部前下車
徒歩約5分

